



株式会社浜田組

## 2024 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2024 年4月1日～ 2025 年3月31日)



認証番号0012131

発行日:

更新日: 2025年5月31日

## 目 次

項 目	ページ
あいさつ	P. 1
環境経営方針	P. 1
組織の概要	P. 2
事業・製品の紹介	P. 2
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	P. 3
主な環境負荷の実績	P. 3
環境経営目標及びその実績	P. 4
環境経営計画の取組結果とその評価	P. 4～5
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	P. 5
代表者による全体の評価と見直し・指示	P. 6
これまでの環境活動の紹介	P. 6

## □ごあいさつ

私たち株式会社浜田組では、「都市のクオリティを創る」を企業スローガンに掲げ、これまでに数多くの環境創造の実績を積み重ねてまいりました。そして、この度エコアクション21を活用し、地球環境にやさしい企業としての取り組みを開始することに致しました。

この取り組みを全従業員に周知徹底し、一丸となって地域環境や社会資本の向上発展に貢献して参ります。

## 環境経営方針

### <環境経営理念>

本業である建設工事業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に自主的・積極的に行動し、そして、継続的に改善活動に取り組んでまいります。

### <環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギーにより二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 建築施工時の廃棄ロスをなくす等廃棄物の発生抑制につとめ、リサイクル率100%の継続に努めます。
4. 適正な利用により水使用量の削減に努めます。
5. 環境に配慮した工事に努めます。
6. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。
7. 一般廃棄物の削減に努めます。
8. 本方針を全従業員及び協力会社社員に周知させ、社外へも公開します。

制定日：2017年8月1日

改定日：2022年4月1日

代表取締役 **濱田心平**

□組織の概要

1) 名称及び代表者名

株式会社浜田組  
代表取締役 濱田 心平

2) 所在地

本社・倉庫・寮 兵庫県伊丹市大鹿7丁目65番地

3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 総務部部长 中西 正則 TEL：072-779-9666  
担当者 総務部 柳澤 伊斗子 TEL：072-779-9666

4) 事業内容

総合建設業及び不動産業

5) 事業の規模

売上高 6.6 億 円 (2024年度)

		本社・倉庫・寮
従業員	名	16 名
延べ床面積	m <sup>2</sup>	1314.89 m <sup>2</sup>

6) 事業年度 4 月 1 日 ~ 3 月 31 日

□認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：株式会社浜田組  
対象事業所：本社・倉庫・寮

対象外：なし  
活動：総合建設業及び不動産業

□事業や製品(商品)の紹介



市営平松住宅外壁及び屋上防水改修工事



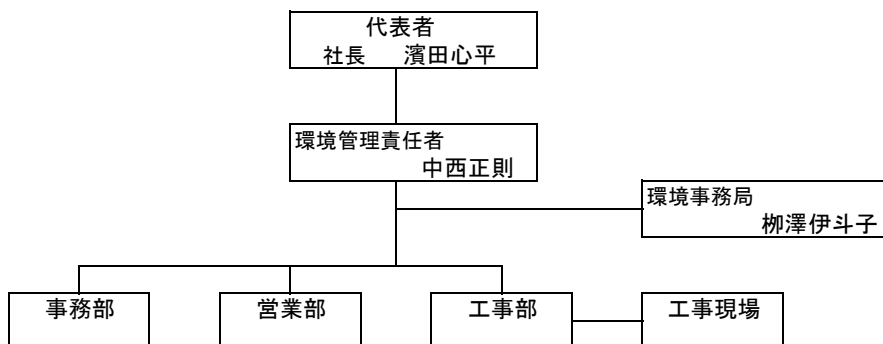
JR塚口駅西自転車駐車場改修工事



国立県営兵庫障害者職業能力開発校

□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2025年5月31日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐</li> <li>環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>環境経営目標、環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境活動の実績集計</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)</li> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営方針の周知</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

□主な環境負荷の実績

項目	単位	2022年度	2023年度	2024年度	
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	46,933	41,104	32,775	
内訳	電力	kg-CO <sub>2</sub>	32,202	30,275	23,037
	ガソリン	kg-CO <sub>2</sub>	14,039	10,775	9,735
	軽油	kg-CO <sub>2</sub>	688	0	0
	灯油他	kg-CO <sub>2</sub>	4	55	3
一般廃棄物排出量	kg	1,075	862	1,106	
産業廃棄物排出量	トン	512	518	119	
水使用量	m <sup>3</sup>	669	441	214	

※二酸化炭素排出係数 0.496 kg-CO<sub>2</sub>/kWh 関西電力の調整後の係数  
 ※負荷の実績は工事現場を含む ※化学物質は使用量が僅かにて、管理対象としていません。

□環境経営目標及びその実績

項目	年度	2024年度		評価	2025年 (目標)	2026年 (目標)
		基準年 (実績)	(目標)			
電力による二酸化炭素削減 (事務所)	kg-CO2	19,122	18,739	17,827	○	18,365
	対目標達成率			105%		
電力による二酸化炭素削減 (工事現場)	kg-CO2	12,543	12,292	5,210	○	12,046
	対目標達成率			236%		
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO2	10,775	10,559	9,735	○	10,348
	対目標達成率			108%		
二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	43,186	41,591	32,775	○	40,781
一般廃棄物の削減	kg	862	853	1,106	×	1,084
	対目標達成率			77%		
混合廃棄物の削減	t	115	112	36	○	110
	対目標達成率			314%		
水道水の削減(本社)	m <sup>3</sup>	206	202	153	○	155
	対目標達成率			132%		
環境に配慮した工事の推進	行動目標(次項による)					

(注) 灯油を工事現場事務所の暖房用として使用していますが、使用量が少なく削減が困難なため、目標設定しておりません。

□環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減(事務所)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	夏は猛暑のため 電力使用が高くなったが 通年で基準年度を下回ることができた。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・待機時間短縮	○	

電力による二酸化炭素削減(工事現場)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	現場の数も、前年より少なかったこともあり、目標を達成することができた。
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・		
・		

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	施工が短期間なものも含め 遠方に出回ることが多かった。目標達成の月が少ないが、通年での目標達成となった。
・アイドリングストップ	○	
・効率的なルートで移動	○	
・ドライブレコーダーの導入	○	

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	月次目標が達成できたり、できなかったりを繰り返して、通年での目標は達成できなかった。紙類については、印刷ではなくデータ記録などをするよう気を付ける。
・分別の徹底	○	

混合廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	月次も目標達成できることが多く、順調な一年となった。来年度も継続して目標を達成していきたい。
・作業ミスによる廃棄量の削減	○	
・素材別ボックスの設置	○	
・リサイクル業者の開拓	○	

水道水の削減(本社)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	7月、9月は数値が超えたが 大きく差があったものではない。引き続き、節水を心がける。
・節水シールの貼り付け	○	

環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・街並み景観に配慮した工事の取組	○	近隣の景観や環境に配慮するため、仮囲い万能扉などに県や市のマスコットキャラクターを使用する。
・工事施工中、施工後における大気質や水質等の環境の質の管理	○	

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守状況
廃棄物処理法	産業廃棄物(アスファルト殻、コンクリート殻、混合廃棄物等の適正処理)	○
建設リサイクル法	解体工事、建設副産物等のリサイクル推進	○
騒音規制法	特定建設作業の届出	○
振動規制法	特定建設作業の届出	○
フロン排出抑制法	業務用空調機の簡易点検実施及び記録の保管(機器廃棄後3年間)	○


環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局より違反等の指摘はありません。また、訴訟等もありませんでした。

**地域や関係団体の環境活動の参加**

- ・建設業協会伊丹支部による県下一斉清掃に参加(2024.6.3)

**□緊急事態対応訓練**

緊急事態の想定: 火災の発生	
■実施日: 令和6年7月25日	■実施場所: 本社
■参加者: 濱田心平・濱田翔・中西正則・柳澤伊斗子・吉野由佳里	■実施内容: 通報訓練、消火訓練、避難訓練 放水ポンプ・消火器の使用手順の確認
■評価: 出火場所によって、避難経路が変わるので何パターンかを確認した。	手順書の変更の必要性 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
■実施状況の様子 本社敷地内1階事務所にて火災発生の想定、例年通り、火災対応手順書に基づき大橋防災社と共に放水ポンプ、消火器の使用手順も確認する。	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

代表取締役 濱田 心平

実施日：2025年5月31日

従来、紙の文書を電子化することで廃棄物の削減を目指したい。  
 また、ペーパーレス化により業務の効率化及びコストの削減につながることを期待する。  
 電力による二酸化炭素削減については、室温を日常から意識し、サーキュレータの設置などにより働きやすい職場環境を保つように心掛ける。  
 エコアクションの取組についての周知を再度検討し、従業員の更なる意識の向上を求めたい。

環境経営方針	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり
実施体制	<input checked="" type="checkbox"/> 変更なし	<input type="checkbox"/> 変更あり

□これまでの環境活動の紹介



トイレ改修(節水型)



トイレ改修(節水型)



コピー機節電表示



LED電球へ変更(1F及び2F)



室内温度の社内啓発



エアコンの更新



現場事務所のステッカー等掲示



ガス給湯器から電気温水器へ変更

□編集後記

前期より基準年を前年度の数値としているので、目標達成が難しくなっているが努力して目標達成を目指したい。  
 夏季の電力消費量が多く、猛暑が続く中でエアコンの使用によるものと思われる。  
 来期も猛暑となることが予想されるが、健康障害がでないなかで努力していきたい。